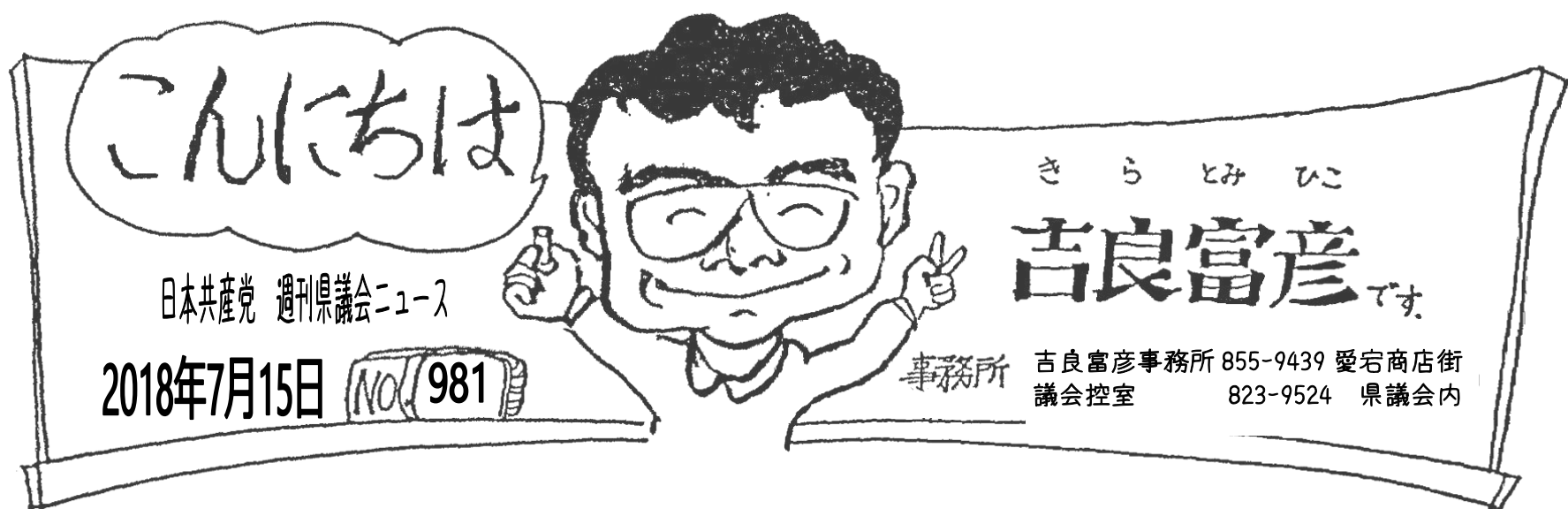




豪雨凄まじい爪痕 県東部被災現場へ

●高知県党は豪雨災害の対策本部を設置、10日、本部長の松本けんじ一区国政対策委員長と私で、物部、安芸、芸西地域の被害



実態調査に入りま
した。地元市町村
議員の的確な案
内で

農業被害、堤防決壊、家屋浸水など暮らしを直撃した被害を把握。今後、順次、嶺北や県西部の被害実態と共に国等へ要望をしていきます。



県議団で農協訪問 地域と農業を守ろう

TPP・日米FTA・EPAへ
協力共同の取り組みを



連休明け、私達
共産党県議団は松
本けんじ党農林漁
業部長、各市町村
議員と
ともに、
昨年に
続く第
2弾の
JA訪問
を行
いま
した。前
回行け
なかつ
たJA土
佐あま
り(安
芸市)、
JAとさ
し(土
佐市)を
含む五
農協(と
さかみ、
長岡、
コスモ
ス)で「
農協と
共産党
の協同
で農業
、食糧
、地域
を守る
う」と
懇談を
深めた。
●「官
邸主導
の国の
農政は

ブなど利
用できな
くなくな
ると地域
で暮らさ
せなくな
る」「コ
メの生産
調整代替
えの飼料
米補助が
早くもな
うとして
いる」と
場当たり
農政も指
摘し、地
域と農業
を守る課
題が語ら
れた。

●更に、
国会で論
議されて
いる「卸
売市場法
」では大
手スーパー
を向いた
価格形成
となり家
族経営農
家は潰れ
る危険と
ともに、
政府の
「金融と
共済を分
離する画
策から、
現給合
事業体と
しての農
協を存続
させ、本
県農業



政府の
「金融と
共済を分
離する画
策から、
現給合
事業体と
しての農
協を存続
させ、本
県農業

政府の
「金融と
共済を分
離する画
策から、
現給合
事業体と
しての農
協を存続
させ、本
県農業

●5月に
県下の農協
を訪問し、
頂いたご要
望やご意見
をまとめて
米田議員が
この6月議
会で取り上
げた。



「農協改革」反対せよ

高知県議会 米田氏が代表質問

日本共産党の米田穂高知県議は6月27日の県議会代表質問、党県議団と農業・農協関係者との懇談で政府の「農協改革」が打ち出している准組合員の利用制限や信用事業の分離に強い批判が出されたことを紹介し、「県として断固反対の意思を示すべきだ」と迫りました。尾崎正直知事は「准組合員の利用規制や信

とって極めて由々しき事態であり、決して許されない」と認識をたしました。尾崎知事は「政治や行政に対する国民の信頼を損ねることだ」と答弁しました。

米田議員が公文書管理の意義と課題を質問したのに対し、尾崎知事は「公文書管理制度は意思決定の検証を可能にし、県民への説明責任を適切に果たすために重要な役割を担う」と強調。「公文書管理の制度運用にあたっては、公文書の定義にかかわるグレーゾーンを解消することや、公文書の保存管理や廃棄について、恣意(しい)的な運用がなされないようにすることが課題だ」と答えまし

上の二ニュースは、その時の懇談の様子をお伝えしたものです。これからも、地域と農業、食料を守るための力をあわせませう。